

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

| | | | | | | |
|----------|---|--|----|---------|--------|--------------------------------|
| 提出区分 | 実績 | 整理番号 | 10 | 課題区分 | B | |
| 横断的な課題 | 該当なし | | | | | |
| 地域重点政策 | 該当なし | | | | | |
| 実施機関 | 佐久地域振興局 | | | 担当課 | 所属 | 総務管理課 |
| 事業名 | 佐久管内県機関及び市町村等の情報発信事業 | | | | 電話 | 0267-63-3131 |
| | | | | | E-mail | sakuchi-somu@pref.nagano.lg.jp |
| 事業概要等 | 目的 (目指す姿) | コミュニティエフエム放送や地元メディアを活用し、県主催イベントや県事業・制度等の説明、情報提供を行い、県業務の周知や県の活動への県民の理解度を深め、さらに令和5年度から始まる新たな5か年計画の佐久地域計画の推進を図る。また、管内に周知すべき市町村等の施策についても広報することで、事業の推進を支援する。 | | | | |
| | 現状と課題 | 佐久管内県機関等からの情報発信は、月に1回以上の記者会見を定例化して行うとともに、県ホームページへプレスリリース等の情報の掲載や長野県魅力発信ブログにより広く情報の発信を行っている。こうした情報が、さらに佐久地域における各世帯、住民の皆さんへ深く浸透していくよう、より効果的とされる情報発信媒体を活用した発信力の強化が必要となっている。 また、新型コロナウイルス関連情報などの広報は佐久地域全体に広く周知するメディアが求められる一方で、県主催のイベント等の周知にあつては県民の皆さんの参加等に直接つながる、より丁寧なメディアが求められている。 | | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | 【fmラジオコーナー放送】 佐久地域の広範なエリアをカバーするエフエム佐久平の番組内に佐久管内県機関や市町村等から情報提供をするコーナーを設け、県民の皆さんに知ってもらいたいタイムリーな情報を次のおり発信する。 毎月2回・8分間程度のコーナーを設け、佐久管内県機関の職員等が出演し、直接県民の皆さんに情報を発信する。 【地元の紙メディア媒体への広告掲載】 地元紙メディア「週刊さくいだいら」へ広告を掲載する。イベント情報やワクチン接種情報等、紙媒体で発信することでより丁寧に県民の皆さんに情報を伝える。 | | | | |
| | 事業期間 | 令和5年4月 | | ～ | 令和6年3月 | |
| 事業費等 | (単位:円) | | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | | 実績額 | 備考 | |
| | 情報発信事業(fmラジオコーナー放送) | fmさくいだいらにて毎月2回定時に放送 | | 330,000 | | |
| | 情報発信事業(地元の紙メディア媒体への広告掲載) | 「週刊さくいだいら」に広告を掲載 | | 264,000 | | |
| | 合計 | | | 594,000 | | |
| 指標及び達成状況 | 成果指標 | | | 目標値 | 成果 | 達成状況 |
| | 情報発信を実施する県・市町村等関係機関(所属)数 | | | 10機関 | 17機関 | ● 達成 |
| | | | | | | ○ 一部達成 |
| | | | | | | ○ 未達成 |
| 事業実績・成果 | 【fmラジオコーナー放送】 ・fmさくいだいらにおいて、毎月2回第2・4火曜日17時30分から約8分間の番組「長野県情報宅配便佐久っとラジオ」を合計24回放送した。佐久管内県機関や市町村等17機関に出演してもらい、県が取り組む各種啓発月間の広報、事業の紹介、イベントの広報等、県民に伝えたいタイムリーな情報を発信した。 ・出演者が固定化しつつあることが課題だったため、これまでに出演したことのない小諸商業高校の生徒や、小海町役場職員にも出演を依頼し、内容の充実を図った。 【地元の紙メディア媒体への広告掲載】 県主催の一般参加者を募集する3件のイベントについて広告を掲載した。どのイベントも多く的一般の方が参加し、集客の一助となった。 | | | | | |
| 今後の方向性 | fmラジオだけでなく紙メディアも活用したことにより、より多くの県民へ情報を伝えることができた。次年度以降も、定例記者会見やホームページ、ブログに加え、fmラジオ、紙メディアによる情報発信を引き続き実施し、発信力を強化していく。 | | | | | |